０　序文

2026年11月5日

組合員・利用者本位の業務運営に関する取組状況および ＫＰＩ実績値の公表について

- 当組合は組合員・地域住民に愛され、親しまれ、信頼されるＪＡを目指すという経営理念のもと、「組合員・利用者本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成と「ひと・いえ・くるまの総合保障」の提供を通じた豊かな生活づくりに貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。

- また、上記とあわせ金融庁より各金融機関に対し公表が期待される「組合員・利用者本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者を組合員・利用者の皆さまが選ぶうえで比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通ＫＰＩ」）も同時に公表いたします。

（注）共済事業は、当組合と全国共済農業協同組合連合会（ＪＡ共済連）が、共同で事業運営しております。

大阪市農業協同組合

Ⅰ.取組状況

1　組合員・利用者への最良・最適な金融商品、共済仕組み・サービスの提供

（1）信用の事業活動

【原則２本文および（注）、原則３（注）原則６本文および（注２、３、６、７）補充原則1～5本文および(注)】

- 特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、組合員・利用者の皆さまの多様なニーズにお応えし、長期安定的な資産形成・運用に資する最適な投資信託を取り扱っております。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、お客様のニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより以下のように商品数が増減いたします。
- なお、組合員・利用者の皆さまの最善の利益の実現につながる取組として、金融商品を組成する投資運用会社との情報連携を開始予定です。

＜投資信託の取扱い商品ラインナップ（2026年3月末時点）＞

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 （前年度末：１）	9 （前年度末：９）
株式型	6 （前年度末：６）	8 （前年度末：７）
REIT型	2 （前年度末：２）	3 （前年度末：３）
バランス型	１３ （前年度末：１１）	

※　現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

＜商品選定の考え方＞

セレクトファンドの主な選定基準は以下の通りです。

1．**長期投資**を前提とした投資信託であること
2．**手数料が良心的な水準**であること
3．過去の**運用実績が相対的に良好**であること
4．資産形成層には、過度に分配金を捻出する投資信託ではないこと
5．運用体制について、外部機関の評価を得ていること

※商品選定の考え方：JAバンクHP
https://www.jabank.org/sp/tameru/tousisintaku/select/

Ⅰ.取組状況

1　組合員・利用者への最良・最適な金融商品、共済仕組み・サービスの提供

（２）共済仕組み・サービス

【原則２本文および（注）、原則3(注)、
原則６本文および(注2、3、６、７)、補充原則1～5本文および(注)】

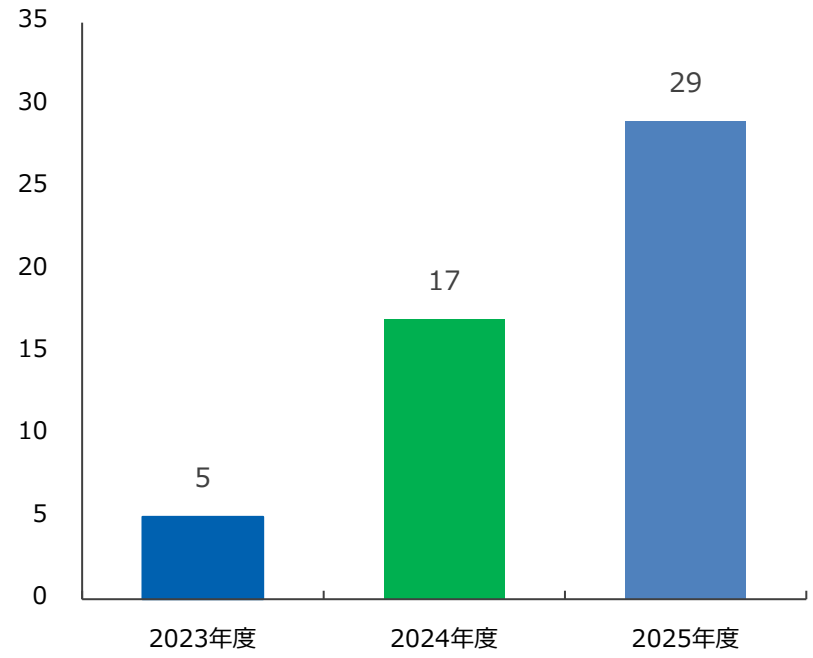
- 当組合は、組合員・利用者の皆さまの生活や農業を取り巻く様々なリスクに対して、安心して備えられるよう、最良・最適な共済仕組み・サービスを提供しております。
- 住宅価格の高騰により連帯債務の住宅ローン利用者が増加したことを受けて、団体信用生命共済において従来よりも手厚い保障が可能となる連生タイプの取扱を新たに開始しております。
- 市場リスクを有する共済仕組みの提供は実施しておりません。
- 総合満足度は、令和7年度では96.5%となっており、高水準を維持しております。
- なお、共済事業については、全共連と共同で事業運営を実施しており、お客さまの声や実際に販売した顧客情報等について相互に連携しております。

2　組合員・利用者本位のご提案と情報提供①
（１）信用の事業活動

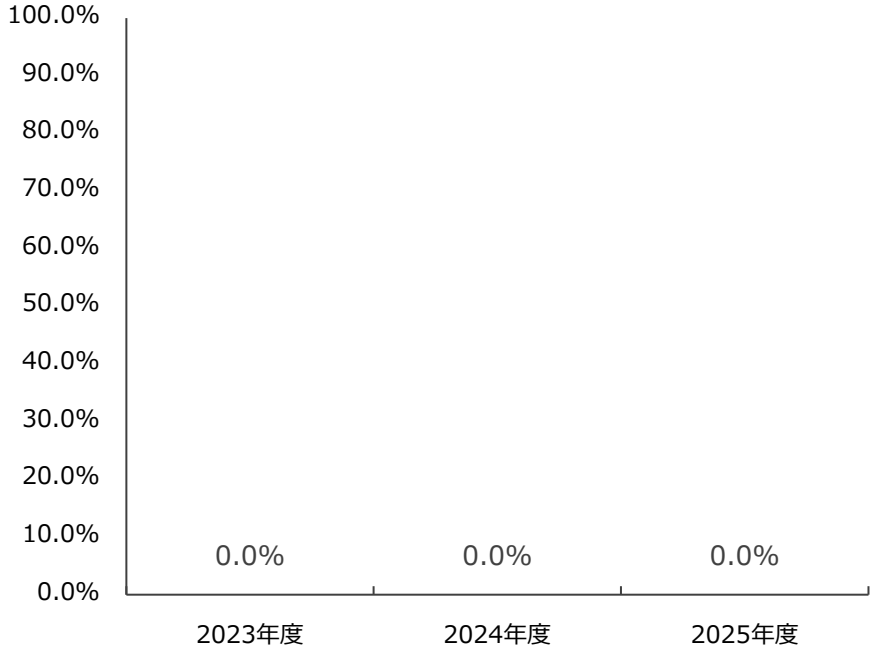
【原則２本文および（注）、原則５本文および(注１～５）、
原則６本文および（注１～７）】

- 組合員・利用者の皆さまへの商品提供にあたっては、「スタイル診断シート」を活用し、金融知識・投資経験・資産やニーズ、目的に合わせて、組合員・利用者の皆さまにふさわしい商品をご提案します。
- 組合員・利用者の皆さまに安定的な運用成果をご享受いただくために、分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用される組合員等が増加したものの、「毎月分配型ファンド」を選択される組合員等はおられませんでした。

＜投信つみたて契約件数の推移＞



＜購入額に占める毎月分配型ファンドの比率＞



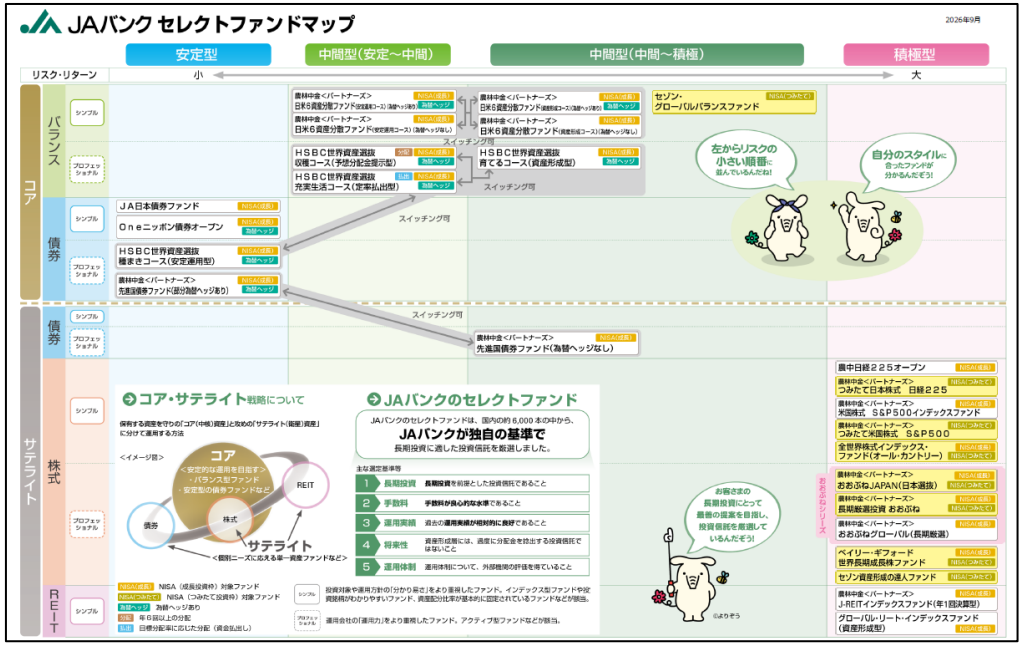
Ⅰ.取組状況

2　組合員・利用者本位のご提案と情報提供②

【原則2本文および（注）、原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1～7）】

（１）信用の事業活動

- 組合員・利用者の皆さまへの商品提供にあたっては、「重要情報シート」により、当組合の提供する投資信託商品が長期運用を前提としたものであることなど、商品の性質を明確にしたうえで商品提案を実施しました。
- 組合員・利用者の皆さまの投信判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について、JAバンクファンドマップ等を活用し分かりやすい情報提供を実施しました。
- 組合員・利用者の皆さまが高齢の場合等においては、上席者の事前承認や同行対応による勧誘・ご提案、取引約定時における再確認等、組合員・利用者の皆さまの特性に応じ適切な対応を実施しました。





2　組合員・利用者本位のご提案と情報提供③
（２）共済の事業活動

【原則2本文および（注）、原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1・２・4・５）】

① 共済仕組み・サービスのご提案

- ライフプランやニーズに合った共済にご加入いただけるよう、組合員・利用者の皆さま一人ひとりのご意向を適切に把握したうえで、最良・最適な共済仕組み・サービスをご提案しております。

② 情報提供

- 各種公的保険制度の情報提供を行うとともに、重要事項説明（契約概要・注意喚起）を実施し、特にご確認いただきたい事項や不利益情報を分かりやすくご説明しております。

③ 契約締結時の対応

- タブレット端末機「Lablet's（ラブレッツ）」を活用し、ご提案した共済仕組み・サービスが組合員・利用者の皆さま一人ひとりのご意向に沿ったものであるか確認しております。

④ 高齢者対応

- ご高齢の組合員・利用者の方については、ご家族も含め十分ご納得、ご満足いただけるよう、提案説明時、契約締結時にはご家族の同席等を徹底するなどきめ細やかな対応を行っております。
- 高齢者対応における親族等の同席・電話等確認の割合は、令和7年度は91.3%となりました。

⑤ 各種手続きとアフターフォローの実施

- ご加入後も、３Ｑ活動を通じて共済金の請求忘れの確認をするなど組合員・利用者の皆さまに寄り添った取組みを実施しております。
- 保障の加入にあたり、共済掛金の他に組合員・利用者の皆さまに手数料等はご負担いただいておりません。

3　利益相反の適切な管理　【原則３本文および(注)】

- 組合員・利用者の皆さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき適切に管理しております。
- 「組合員・利用者の皆さまの利益を不当に害するおそれのある取引」を適切に把握・管理するため、リスク管理部を利益相反管理統括部署と定め、管理態勢の整備・検証をしています。
- 以下の観点で利益相反のおそれのある取引を類型化し、効率的に管理することで、遺漏なく利益相反取引を検知する体制を整えています。

  ①組合員・利用者の皆さまと当組合の間の利益が相反する類型
  （取引例：抱き合わせ販売や優越的地位の濫用等に該当する取引を行う場合）
  ②特定の組合員・利用者の利益を他の組合員・利用者の皆さまの利益より優先する取引
  （取引例：接待・贈答を受け、または行うことにより、特定の取引先との間で一般的な水準から乖離した水準で取引を行う場合）

４　組合員・利用者本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

【原則2本文および（注）、原則6（注5）原則７本文および（注）】

①　組合員・利用者本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

- 当組合は、適切な金融サービスを提供できるよう相談窓口担当者を配置し、知識・提案力向上のための研修を実施しております。
- FP技能士等の資格取得支援を通じて、専門性を有した誠実・公正な業務を行うことのできる人材を育成しているほか、各種研修や勉強会を実施して、組合員・利用者本位の業務運営を実現するための態勢を構築しております。

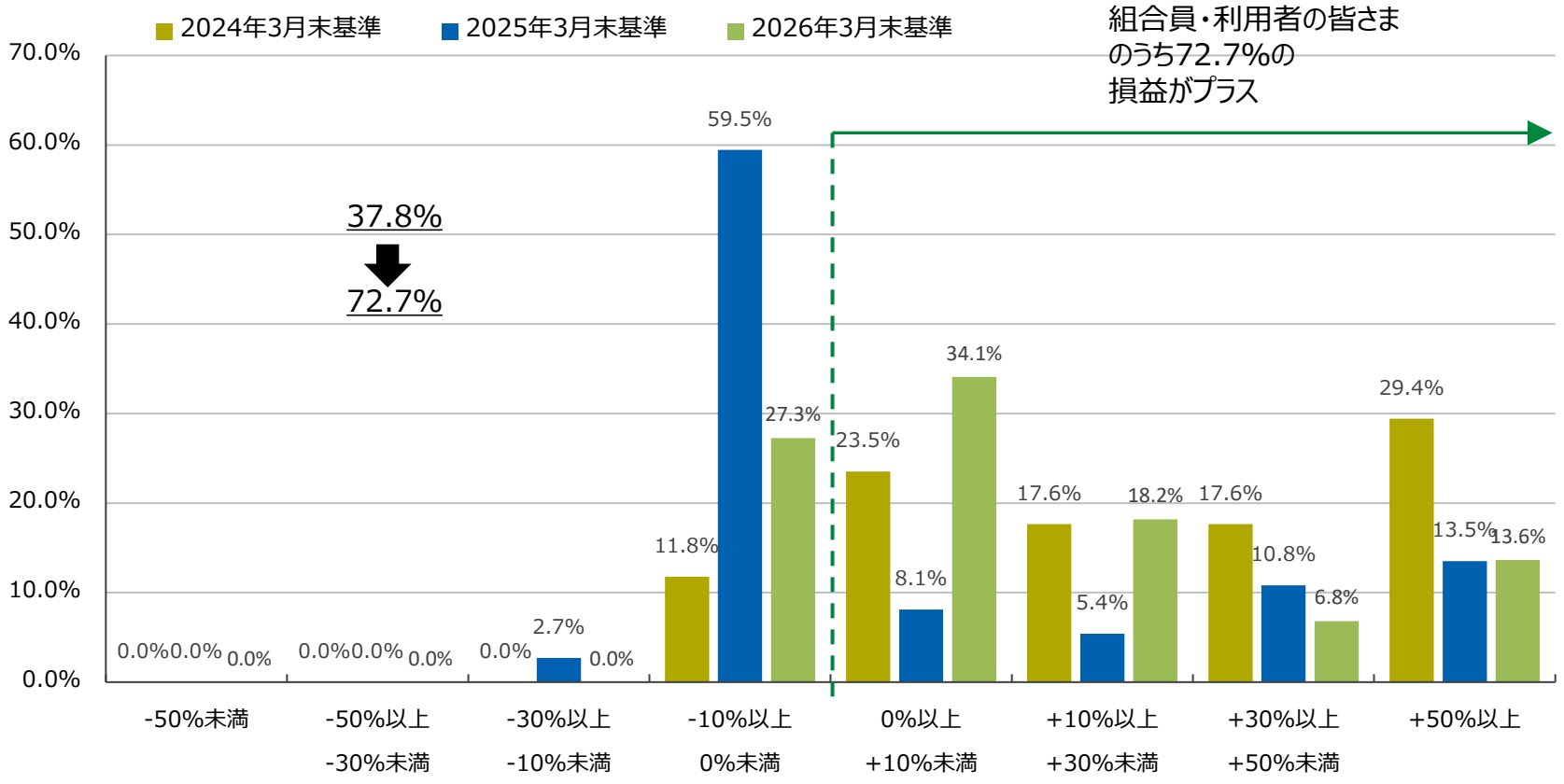
②　組合員・利用者の皆さまの声を活かした業務改善

- 組合員・利用者の皆さまの声を幅広く収集し、接客カウンターに杖ホルダーを設置するなど、組合員・利用者の皆さま第一につながる業務品質向上に活用しています。

Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

1　運用損益別顧客比率（投資信託）

- 「運用損益別顧客比率」は、組合員・利用者の皆さまへ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2026年3月末時点では全体の72.7%の組合員・利用者の皆さまの損益がプラスとなりました。

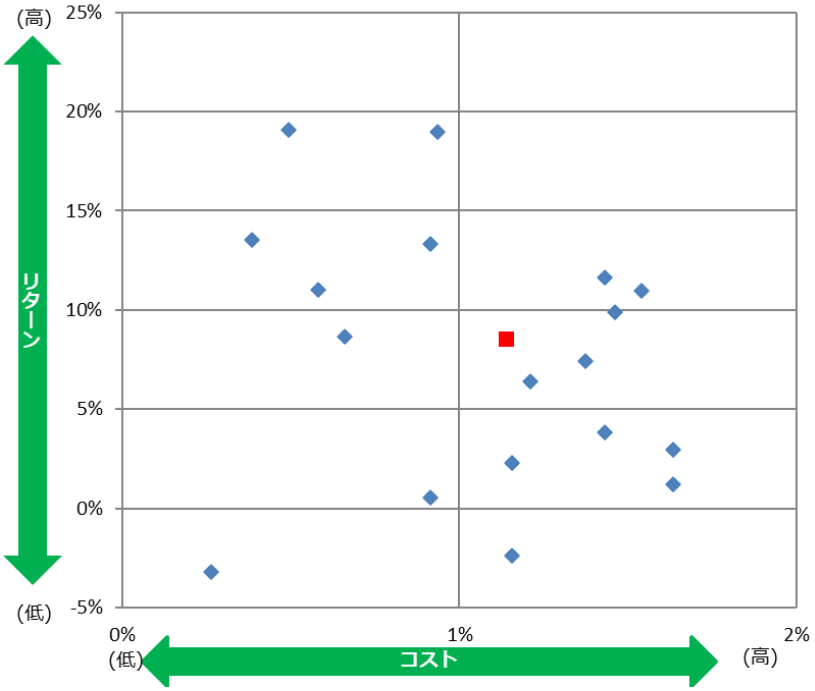


Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

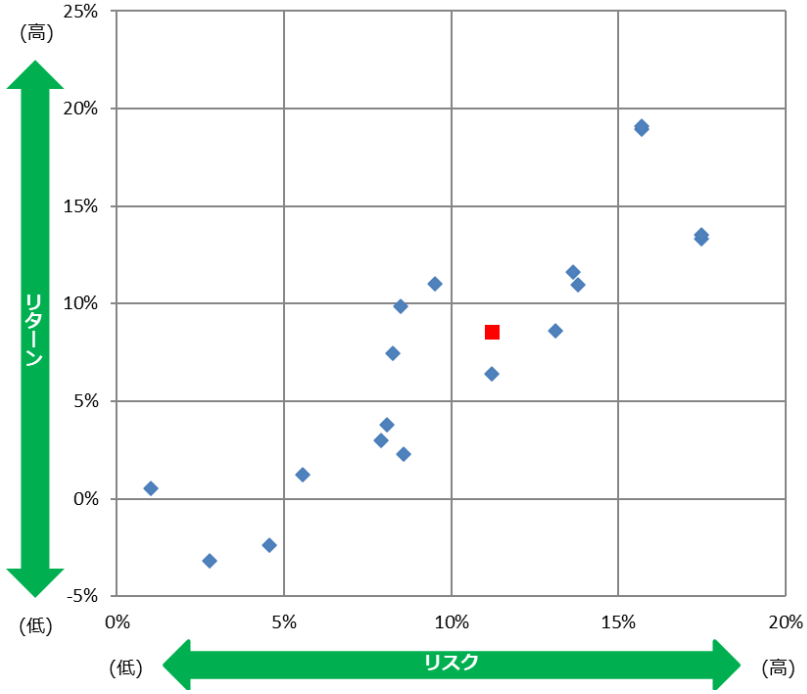
2　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2026年３月末）

- ＪＡバンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2026年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.14%、平均リスク11.23%に対して、平均リターンは8.52%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞

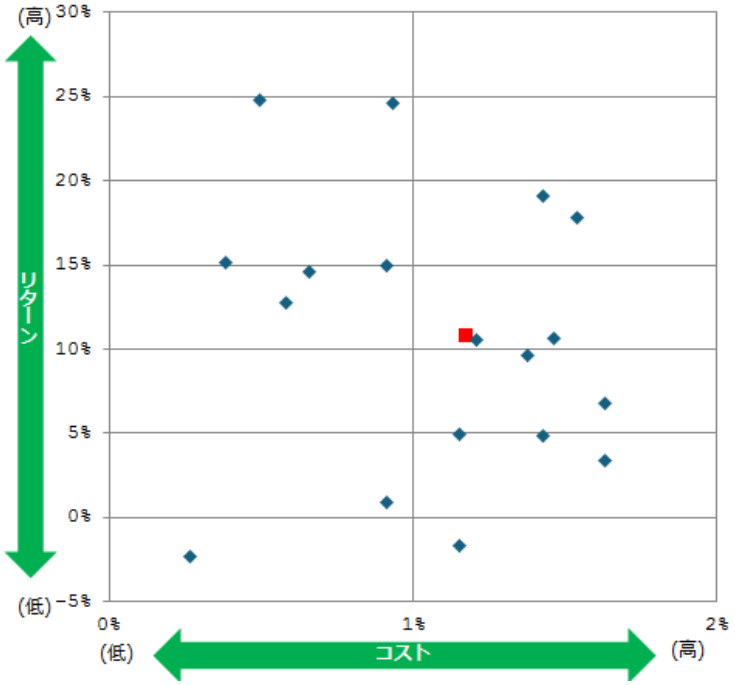


※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

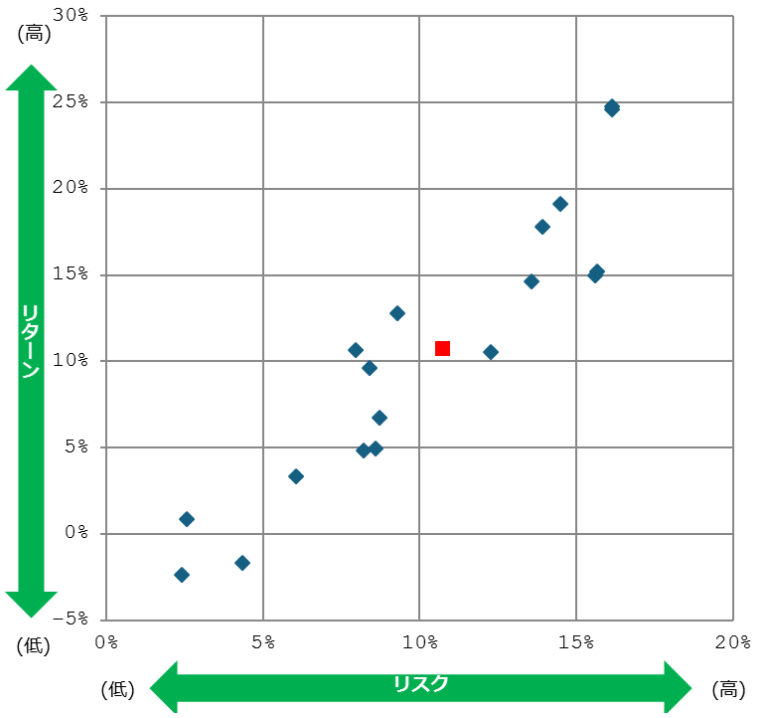
2　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2025年３月末）

- 2025年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.18%、平均リスク10.74%に対して、平均リターンは10.74%となりました。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞

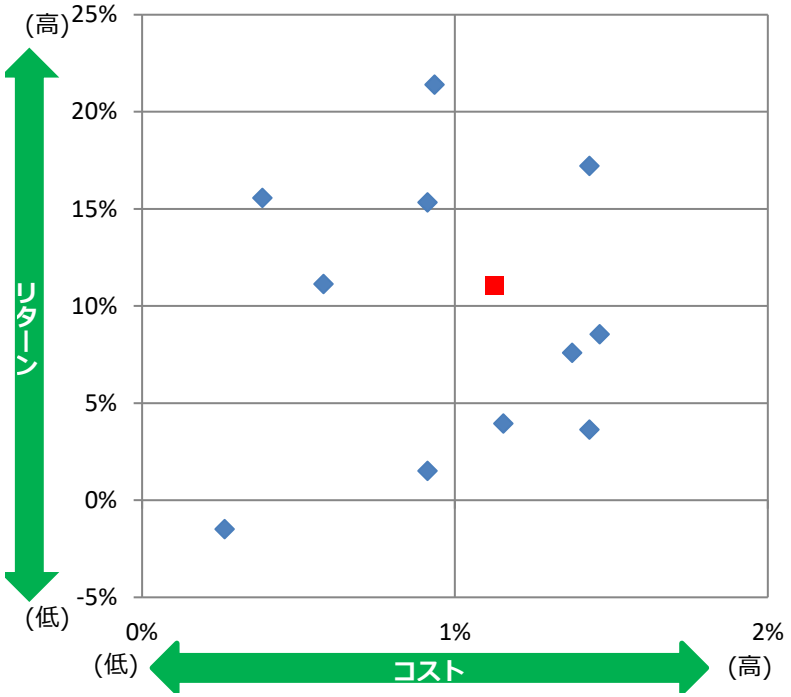


※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

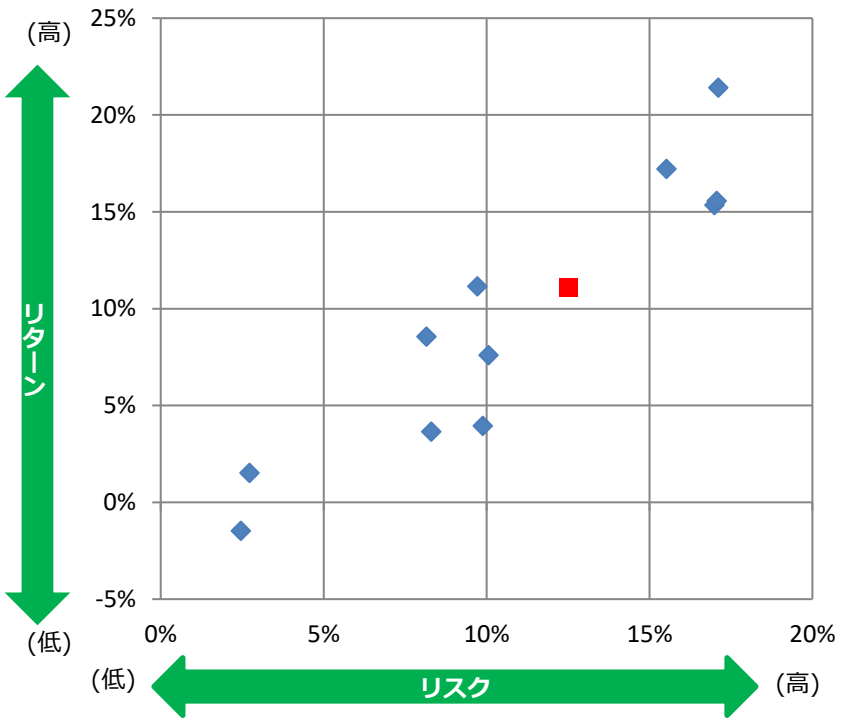
2　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）　（2024年３月末）

- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.13%、平均リスク12.52%に対して、平均リターンは11.06%となりました。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

3　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2026年３月末）

	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト全体
1	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	13.33%	17.47%	0.91%
2	世界の財産3分法ファンド（毎月分配型）	アモーヴァ・アセットマネジメント（株）	7.44%	8.25%	1.38%
3	日米6資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	2.28%	8.56%	1.16%
4	グローバル・インカム・フルコース（為替ヘッジなし）	三菱UFJアセットマネジメント（株）	9.88%	8.49%	1.46%
5	日米6資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-2.38%	4.57%	1.16%
6	HSBC世界資産選抜　育てるｺｰｽ(資産形成型）	HSBCアセットマネジメント㈱	2.97%	7.91%	1.63%
7	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne（株）	0.54%	1.03%	0.91%
8	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	11.04%	9.52%	0.58%
9	米国株式　S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	18.94%	15.69%	0.94%
10	長期厳選投資　おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	11.63%	13.63%	1.43%
11	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	10.96%	13.78%	1.54%
12	HSBC世界資産選抜　収穫ｺｰｽ(予想分配金提示型）	HSBCアセットマネジメント㈱	1.22%	5.57%	1.63%
13	つみたて日本株式　日経225	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	13.54%	17.49%	0.39%
14	おおぶねグローバル（長期厳選）	農林中金バリューインベストメンツ（株）	8.63%	13.12%	0.66%
15	つみたて米国株式　S＆P500	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	19.09%	15.70%	0.50%
16	One高格付インカム・オープン（毎月決算コース）	アセットマネジメントOne（株）	3.81%	8.07%	1.43%
17	おおぶねJAPAN（日本選抜）	農林中金バリューインベストメンツ（株）	6.40%	11.20%	1.21%
18	JA日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-3.20%	2.78%	0.26%
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		8.52%	11.23%	1.14%

※ 2025年３月末基準時点における共通ＫＰＩの対象となるファンド数は18本となります。
※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

3　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2025年３月末）

	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト全体
1	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	14.96%	15.62%	0.91%
2	世界の財産3分法ファンド（毎月分配型）	日興アセットマネジメント（株）	9.60%	8.39%	1.38%
3	日米6資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	4.93%	8.59%	1.16%
4	グローバル・インカムフルコース（為替ヘッジなし）	三菱UFJアセットマネジメント（株）	10.63%	7.96%	1.46%
5	日米6資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-1.66%	4.34%	1.16%
6	長期厳選投資　おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	19.14%	14.48%	1.43%
7	HSBC世界資産選抜　育てるｺｰｽ(資産形成型）	HSBCアセットマネジメント㈱	6.76%	8.71%	1.63%
8	米国株式　S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	24.62%	16.15%	0.94%
9	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne（株）	0.87%	2.57%	0.91%
10	HSBC世界資産選抜　収穫ｺｰｽ(予想分配金提示型）	HSBCアセットマネジメント㈱	3.35%	6.05%	1.63%
11	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	17.77%	13.93%	1.54%
12	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	12.76%	9.29%	0.58%
13	おおぶねグローバル（長期厳選）	農林中金バリューインベストメンツ（株）	14.63%	13.58%	0.66%
14	つみたて日本株式　日経225	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.19%	15.67%	0.39%
15	DIAMハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne（株）	4.84%	8.22%	1.43%
16	おおぶねJAPAN（日本選抜）	農林中金バリューインベストメンツ（株）	10.52%	12.27%	1.21%
17	JA日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-2.36%	2.41%	0.26%
18	つみたて米国株式　S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	24.77%	16.16%	0.50%
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		10.74%	10.74%	1.18%

※ 2025年３月末基準時点における共通ＫＰＩの対象となるファンド数は18本となります。
※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

3　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）（2024年３月末）

	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト全体
1	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.34%	17.00%	0.91%
2	世界の財産3分法ファンド（毎月分配型）	日興アセットマネジメント（株）	7.59%	10.06%	1.38%
3	グローバル・インカムフルコース（為替ヘッジなし）	三菱UFJアセットマネジメント（株）	8.56%	8.16%	1.46%
4	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne（株）	1.52%	2.73%	0.91%
5	長期厳選投資　おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	17.22%	15.52%	1.43%
6	JA日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-1.47%	2.46%	0.26%
7	つみたてNISA日本株式　日経225	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.57%	17.06%	0.39%
8	DIAMハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne（株）	3.64%	8.31%	1.43%
9	米国株式　S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	21.40%	17.11%	0.94%
10	日米6資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	3.95%	9.89%	1.16%
11	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	11.15%	9.72%	0.58%
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		11.06%	12.52%	1.13%

※ 2024年３月末基準時点における共通ＫＰＩの対象となるファンド数は11本となります。
※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。